



建交労鉄道

岩手地本

2023年6月16日
NO 166号
発行責任者
須藤清成

夏季一時金交渉

原発ゼロ NO 144
「原子力に頼らない社会をめざす」
「10の理由」NO2

6. 地域の自立や平和をそごなう。
原発の立地自治体では、電源三法交付金などにより財政が一時的にうるおうたことにより地域の経済的な自立が妨げられます。また、地域住民の間にそれまで

7. 常に情報の隠ぺいやねつ造などが、つきまとう。
原発をめぐる産官・学の間で「原子力ム

8. 省エネルギーに逆行する。
原子力自動車や原子

9. 実は、温暖化をすすめる。
上で説明したように原発を増やせば、ほかの発電所も増え

10. 実は、大停電を起こしやすい。
大きな地震などがあると、多くの原発がいつせいに止まってしまうことがあり

人間が健康に生きて行く為に166

暮らしのなかの有機物質（食べもの通信から） モット減らしたい！食品に多用されている発砲スチロール製品の容器

スーパーに並ぶお刺身やお魚、お肉、納豆、総菜などが入っている白いトレーや容器は、プラスチックの一種である発砲スチロール（発砲ポリスチレン）です。

発砲スチロールは、石油から作るポリスチレン樹脂（PS）を発砲させてつくられています。ポリスチレン樹脂はスチレンモノマーをたくさん重合して作られ、食品容器のほかに梱包材や住宅の断熱材などにも使われています。

女性ホルモン作用や発がん性が疑われる物質

発砲スチロール容器は環境ホルモン問題が超目された90年代末に、当時、国内生産量の95%がポリスチレン樹脂製だったカップめん容器から有害物質溶けだしているとして話題になりました。

今日では縦型タイプのカップ麺容器の多くは、発砲スチロールから紙製に変更されました。しかし、口が広がったどんぶり型の容器は成形が難しく、今でも発砲スチロールが使われています。業界は容器から溶出する量では人の健康に影響がないとしています。スチレンダイマーやトリマーには女性ホルモン作用があることが報告されており性器機能への影響が危惧される。

電子レンジでの加熱やかんきつ類は避けて

発砲ポリスチレンは耐熱温度が低い（通常70～80度程度）ので、即席めんなど中身に脂肪含有量が高い食品が入っている場合暑いお湯を注ぐとスチレントリマーが食品に移行する可能性があります。熱湯を注いだり電子レンジで加熱するさいは、中身を陶器やガラス製容器に入れ替えましょう。

自然分解しにくく環境負荷も

ポリスチレン容器は、土壌や微生物によって分解される生分解性や、光を吸収することで分解される光分解性が悪いので、環境中に放出されると蓄積してゴミ問題を加速させます。

膨大な予算が注ぎ込まれることで、私たちの社会は、より有効な温暖化対策に使うべきお金を失っているのです。

6/9日JR貨物・第2回夏季一時金交渉 「コロナ禍前の2020年冬（1.6箇月）より厳しい」と不当な考えを示す

今後も引き続き物価上昇により社員の生活は困窮を極め、毎月の給料では足りない生活費を一時金で補っている。実質賃金が低下している現状に一時金は生活を支える糧となっている。さらに、鉄道輸送を支える社員の離職率が依然として高いことに危機感を持って取り組む必要がある。それには優秀な人材の確保や離職を抑えるためにも「人への投資」が不可欠である。回答にあたっては我々の主張を真摯に受け止め、社員の生活を支えることが会社の責務であることを再認識して、回答するべきであると強く申し入れました。

株式会社JR東日本環境アクセス2023年夏季一時金の支払いに関する申し入れ

- 社員・契約社員の夏季一時金は、支払日における基本給・家族手当・調整手当の合計額に3.3箇月分を乗じた額を支払うこと。
- パート社員については、時給に509時間分を乗じた額を支払うこと。
- 回答指定日は6月末までとすること。

JR東日本夏季一時金交渉6月7日回答

支給日 5月27日
※ 50000円分は、社員一人ひとりのコロナ禍の3年間における奮闘と黒字達成への尽力、物価上昇に対する生活実態を踏まえつつ「モードチェンジ」していくことを強く期待する

訃報

佐藤義雄氏が5月31日享年80歳にて逝去致しました。謹んでお悔やみ申し上げます。義雄さんは、国鉄時代から機関士として蒸気機関車・気動車・ディーゼル機関車を運転して、盛岡機関区で勤務しました。国鉄民営後はJR貨物盛岡機関区、一関機関区で勤務しました。東北ロジスティクス盛岡総鉄のホークリフトの運転をして退職されました。退職後は、若いころより趣味としていた盆栽を地域の方に広め花巻の盆栽の会長をして後輩の育成に尽力しました。安らかにお休みください。 合掌

お知らせ

- 6月19日（月） 17時40分 「盛岡夜デモ」（内丸緑地集合、デモ後農林会館前流れ解散）
- 6月21日（水） 18時～19時半 「わくわく講座」 浅沼塾 第4回講座（県公会堂26号室） 6月29日（木）第5回講座・修了式（県民会館第2会議室）
- 6月21日（水）、23日（金） 「最賃デー・中央行動」 18時～19時半
- 6月30日（金） 15時～18時 「最賃ロングラン宣伝」（野村證券前予定）
- 7月29日（土） 第2回「いのちと暮らしを守る」なんでも相談会

